



チェンマイ日本人会会報「かえんじゅ」

火焰樹

第371号 2014年10月号

広報部責任編集

発行：2014年10月01日

チェンマイ日本人会 Chiang Mai Japanese Association

Address： 99/32 Sridonchai Rd, T.Changklang, A.Muang, Chiang Mai 50100

Tel：053-206-980 (事務所オープン時間内) Fax：0-53-206979 Email：info@cmjpa.org

Homepage：www.cmjpa.org << 事務所オープン時間：月曜日～金曜日 14時～17時 >>

10月の事務所のお休み

なし

目次

- ☆ 事務局からのお知らせ
- ☆ 瀬田敦子様：ソロリサイトのご案内
- ☆ 9月定例役員会報告
- ☆ 登記部より「登録会員数報告」
- ☆ 生活支援部より
「ハラ会のご案内」
「野菜ソムリエ青澤直子氏による「タイ野菜セミナー」活動報告」
「チャリティーバザーのお知らせ」
- ☆ 運動部より
「第358回月例コンペの報告」
「第359回月例コンペのご案内」
- ☆ チェンマイ子供会より
9月の活動
- ☆ チェンマイ日本人補習校・レインボークラブより
中学3年「読書感想文」～森鷗外の『高瀬舟』を読んで
- ☆ 広報部より 「バンコク病院からのお知らせ」



事務局からのお知らせ

●年内の日本人会の主な行事予定は、以下の通りです。追って詳しくご案内しますが、ご予約ください。

- ・ロイカトーン・パレード：11月7日(金)
- ・チャリティー・バザー：11月16日(日)

・ボーリング大会:11月30日(日)(仮)

・忘年会:12月12日(金)

・忘年ゴルフ大会:12月14日(日)

なお、月例ゴルフ会は毎月第3日曜日、ハラ会は毎月第3水曜日です。

●火焰樹9月号にても掲載していますが、「2014年度会員名簿」作成について再度会員の皆様へのお願いです。

会員の皆様方の

・メールアドレス ・携帯電話番号 ・ご住所 ・会員名簿への掲載の可否

について変更のある方で未だお知らせいただいていない方は、10月15日(水)17:00までに日本人会事務所宛にメール、Fax、もしくはお越しただいでお知らせください。

瀬田敦子様:ソロリサイタルのご案内

当会の会員で世界的なピアニストの瀬田敦様ソロリサイタルを開催されますので以下の通りご案内します。

1. 日時:10月25日 19:30～
2. 場所:ロータスホテル6Fロビー
3. 曲目:「ベートーヴェン3大ソナタの夕べ」と題して「悲壮ソナタ」「月光ソナタ」「熱情ソナタ」を演奏します。
4. チケット:300バーツ。カットソングオ1Fのチケット売り場で買えますが、日本人の方については瀬田様に予めお電話(087-787-3027)して予約すればリサイタルの当日、会場にてチケットの受け取りとお支払いが出来ます。
5. ご寄付について:リサイタルを後援する趣旨で有志の方々からの寄付金を募っています。ご寄付を希望される方は、瀬田様にお電話される、もしくは日本人会事務所へご連絡ください。

9月定例役員会報告

●9月度北部日系団体連絡協議会報告

9月17日(水)午前在チェンマイ日本国総領事館にて開催された。

総領事館、日本人会、CLL、定住者の会、福祉の会にて情報交換や打ち合わせが行われた。

- ・総領事館より出状されている「在留届変更届けのお願い」については、変更が無くとも「変更無し」と回答が必要。
- ・CLL の行っている遠隔医療相談について他の日系団体への拡大の件論議。
- ・日系団体で開始したシーパット病院での検診の状況について報告。
- ・今年のロイカトーンに出す日本の山車のデザインは、「日本の祭り」をコンセプトにチェンマイ大芸術学部に依頼する。

- 会員名簿作成の件
- 日・タイ親善ゴルフ大会の来年以降の協賛品、協賛金の集め方について
- バザーの件、忘年会の件、ボーリング大会の件
- 日本人会ホームページの改定の件

次回役員会開催日 10 月 15 日



登記部より

登録会員数のご報告

- 小林賢起様 (Murata Electronics (Thailand) Co., Ltd)
よろしくおねがいします。

(9月15日現在)

- 阪本朋靖様 (THAI SINTERED MESH)
はじめまして。チェンマイに赴任してもうすぐ丸4年を迎える阪本と申します。いまさらですが入会させていただきます。休日には釣りやゴルフを楽しんでおります。チェンマイ大好きすでにタイ人化している青年です！いやオっさんです(笑)

	本 会 員	家 族 会 員	合 計
名誉会員	0	0	0
特別会員	1	1	2
正規会員	283	63	346
現在の総会員数			348

- 三輪佳宏様 (KYOCERA Display(Thailand) Co., Ltd)
2014/7/14より転勤のためタイに来ることになりました。今までタイ以外で短期出張で何度か海外には来たことはありますが、タイは今回が初めてです。不安もありますが、興味の方が強く仕事以外でも文化、言語など学びたいと思います。

●菱谷登明様 (KYOCERA Display(Thailand) Co., Ltd)
7月中ごろからタイに赴任となりました。よろしくお願
いいたします。

●吉野朝生様 (Murata Electronics (Thailand) Co., Ltd)



生活支援部より

「ハラ会」のご案内

おいしいお料理を頂きながらハラを割って、本音で語る会“ハラ会”のお知
らせです。(腹が減っては戦もできず・・・)

10月のハラ会は、趣向を変えてみました。お待ちかねのディナーです。
お食事がおいしく、雰囲気最高の日本料理店“キッチン・ハッシュ”
特別メニューですので、皆様お誘いの上、是非ご参加ください。

“キッチン・ハッシュ”店主さまより、お子様連れの方も遠慮なくとご快答
頂いております。お子様連れでご参加の方も大歓迎です。



日時：2014年10月21日(火) 18時30分より

場所：日本料理店 キッチンハッシュ 2階(個室)

18/1 Soi 2 Keawnawarat Rd, T.WatGate 99 A.Muang ChiangMai 50000

TEL: 0-5324-7731

お品がき：・食前酒 抹茶カクテル
・菜盛り合わせ だし巻き・ピリ辛こん・鶏の香味ソース・牛蒡揚げ
・味噌鍋
・デザート シャーベット

参加費：@300B(お一人様) アルコール(ビール)等は、別会計です。



参加ご希望の方は、10月18日(土)迄に各お世話係さん、もしくは
生活支援部・光明(081-8822202)平田(081-9933119)迄ご連絡下さい。

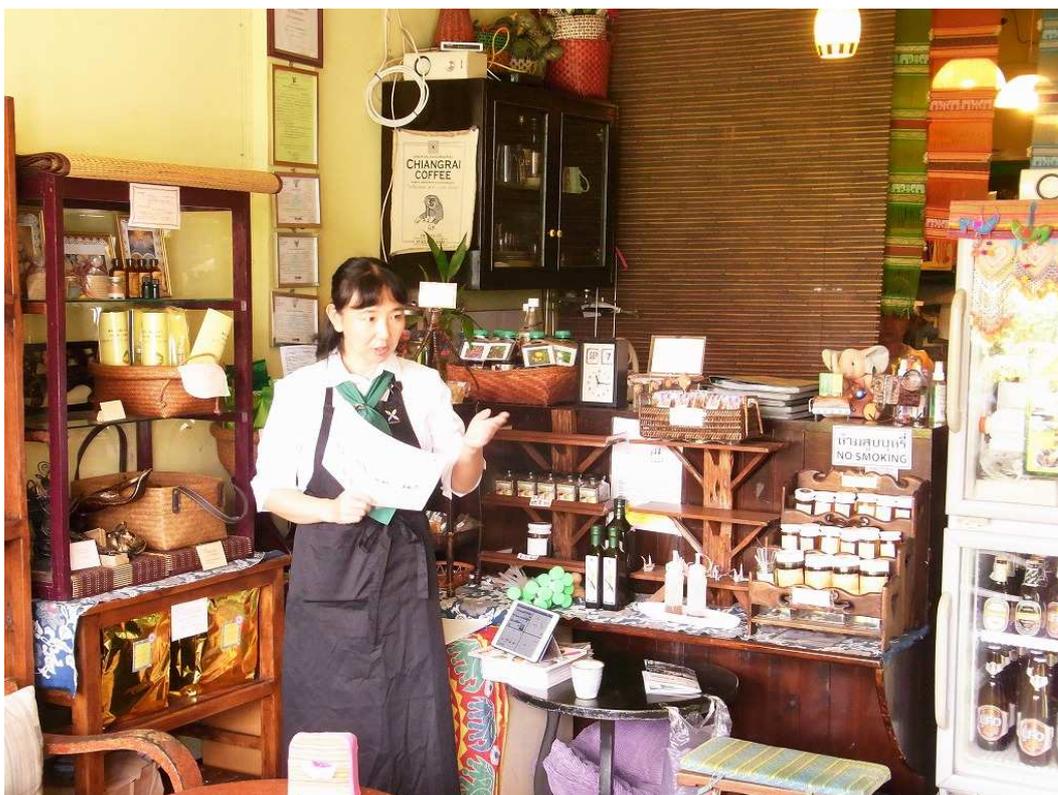
お待ちしております。

*その際、御家庭内で、不要になったもの(引き続き使用可能なもの)がありましたら是非、ご持参ください。

生活支援部 光明和子

“野菜ソムリエ青澤直子氏による「タイ野菜セミナー」活動報告”

9月7日「南国(タイ)の野菜たち」(<http://urx.nu/am5u>)の著者であり野菜ソムリエバンコク代表で現在バンコクにてレストラン「SALADEE」を運営されている青澤直子さんをお呼びして「タイ野菜で作る日本の家庭料理」を行いました。



ご用意しましたお席はちょうど満席!

お料理好きな方々のご出席で、質疑応答では沢山の質問が飛び交い皆さんメモを取りながら講義に集中していました。

青澤さんのお話は本当に楽しくって、特に「ベジやマクロビに無農薬やオーガニックにこだわらずとにかく1食の中にお野菜を取り入れるという姿勢が大事」というお話には私自身も考えさせられました。

後日ご出席された方にお会いした際に「積極的にタイのお野菜を食卓に出そう
と言う気持ちになりました！！」と嬉しいご感想を頂きました。

タイ野菜の使用方法等、興味深いお話が盛りだくさん。

大変有意義な会となりました。

さて、気になる「ランチメニュー」はこちらです。



- ①ビーツ入りピンクのポテトサラダ
- ②夜来香の花の白和え
- ③パイヤキンピラ
- ④水ワラビと納豆のかき揚げ抹茶塩
- ⑤空芯菜ペペロンチーノ
- ⑥冬瓜・干椎茸・姫竹の中華風スープ

それに酵素玄米、番茶が付きました。

青澤さんとグリーンデイズがコラボした野菜だけのお料理に青澤さんのお話が料理のお味をさらに美味しくしてくれました！

デザートは茄子のコンポート・ヨーグルト和え。

こちらはタイの白い茄子ですが、ナスがデザートになるなんて！！全然違和感なく大変 おいしかったです。



ご好評につき現在第2回目の開催を検討しております。
開催が決まりましたらお知らせいたしますので、ご質問ご要望などありましたらお知らせください。

日本人会生活支援部 平田有希

■■■■■■■■■■■お店情報■■■■■■■■■■■

SALADee - サラディー

491/14-15 Silom Plaza GF., Silom Road, Bangrak, Bangkok 10500

Tel: 02-635-0350 Fax: 02-635-035 青澤直子

GRRN DAYS - グリーンデイズ

4/2 Lhoikro Soi 3, T. Changklan

A. Muang Chiang Mai 50100 Thailand

Tel : 053-449-522

Mob : 082-183-5703 (Atsuko)



第 15 回チェンマイ日本人会主催チャリティーバザーのお知らせ

恒例になりました 日本人会主催チャリティーバザーのお知らせです。
今年のチャリティーバザーは 11 月 16 日(日)に開催予定です。
このチャリティーバザーの純利益は、チャリティー基金とし、毎年タイ赤十字などに寄付し、日タイ親善の一助とさせて頂いています。
つきましては・・・ご家庭内・及び各企業内に、不要の品・家庭用品(調理器具・食器・コップ)室内用アクセサリ・医療・おもちゃ・自動車グッズ・カバン・靴・ゴルフ用品・電化製品・書籍・CD/VCD・手工芸品(手作りグッズ)不要になったもので、引き続き使用可能なもの(特に、家電製品は使用可能かどうか?ご確認の上)を日本人会・事務所まで、ご持参頂けませんか?

・第 15 回チャリティーバザー

会場：チェンマイ大学アートセンター駐車場（予定）

日時：11 月 16 日(日)午前 10 時より

※バザー・グッズは、値付等準備の為、10 月末までにお持ちいただけますようご協力お願いいたします。

日本人会お隣の”家族亭“でも預かってもらえます。

バザーの開催場所・時間帯等は、別途火焰樹及び HP にて、お知らせいたします。
詳しくは、生活支援部・光明和子(081-8822202)もしくは…日本人会へお問い合わせ下さい。

皆様のご協力とご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

運動部より

第 358 回月例コンペ 結果報告

9 月 21 日(日)アルパインゴルフ場にて第 358 回月例コンペ記念大会を開催しました。今月は初参加の方 2 名を加え、17 名でのコンペとなりました。天候は、朝から小雨が降り、途中晴れることもなく、また激しく降るということもなく、終始小雨の天候でした。その為、皆さん、プレー中は暑さによる体力消耗はなかったと思いますが、アルパイン特有の厳しいラフに加え、雨によるバットコンディションの影響の為か、スコアが予想以上に伸びなかった方が多かったのではないかと思います。

その中で見事優勝されたのが光永さん(LS)です。



第 358 回月例コンペ優勝者 光永様(LS)

光永さんは、前回(357回)2位、また過去に2位、3位の入賞はありましたが、優勝のご経験はなかったとのこと。光永さんより、「今回が初めての優勝です」との一言に、お知り合いの方からも「え！本当ですか」と少し驚いた様子でした。

また、今回 2 名の方がご帰国により最後のコンペとなりました。お一人が渡辺さん(OKI)、そしてもうお一人が、幹事の武田さん(TPT)です。武田さんは約 4 年もの長い間、幹事をご担当されてきました。武田さんはゴルフの腕前はもとより、その場を明るく楽しくする名人で、そのお人柄がこれまでのコンペを支えてくれたと思います。武田さん、「大変にお疲れ様でした。そして本当にありがとうございました！」
※小生、次回から幹事一人で非常に心細いのですが(汗。。。)、頑張ります！！
今回ご参加の皆様、大変ありがとうございました！是非、次回以降もお気軽にご参加ください！



武田さん。日本人会月例コンペ幹事、そして年に一度の日タイゴルフに関わる様々な活動にご尽力いただき本当にありがとうございました！これからも歴史あるチェンマイ日本人会月例コンペを会員みなさんのお力をお借りし、盛り上げて参りましょう！
本当にお疲れ様でした！！

第 359 回月例コンペのご案内

次回、第 359 回月例コンペは、2014 年 10 月 19 日(日) グリーンバレー ゴルフ場にて開催予定です。是非、日本人会のお知り合いの方にもお声を掛けて頂き、奮ってご参加ください。初心者、初参加、歓迎いたします。プレー後のゴルフ談議にも一緒に花を咲かせませんか。詳しくは別紙の折込をご覧ください。

【連絡先】

奥野 (KEIHIN) 084-378-1275 (携帯番号)

メールアドレス: tsuyoshi-okuno@keihin.co.th



チェンマイ子ども会より

9 月の活動



9 月 20 日(土)は、チェンマイ大学内ユニザーブにて集会を行いました。ここは写真のとおりフローリングの比較的広いお部屋で、小さな子どもたちが安全に走り回れるスペースがあります。みんなが集まって、絵本の読み聞かせ。今回はパンダの親子が銭湯に行くお話でした。パンダにこんな一面があったとは…
それからお絵描き。ドラえもんとアンパンマンを描きました。11 月は補

習校と合同の運動会がありますので、ちょっと練習も。サンサン体操子どもも大人も一緒に元気に踊れました。運動会が楽しみです!!

子ども会へのお問い合わせは、日本人会事務所までどうぞ!! (折込のパンフレットもご参照ください)

チェンマイ日本人補習授業校・レインボークラブより

中学3年生が国語の教科書にある森鷗外の「高瀬舟」を読んで、感想文を書きました。「足るを知る生活」や「安楽死」などちょっと重いテーマについても考えました。

「高瀬舟を読んで」

私は喜助が羨ましい。物語りを読んだ後、そう思った。決して楽をしてきたわけじゃない、幸せだったわけでもないだろう。日々生活をするというだけでもとても苦勞し、苦しんだはずだ。

喜助は弟を殺した罪で、大阪の遠島に護送されることになった罪人だ。喜助は他とは違って、自由を与えられない牢屋に入ることを喜んだ。働かずに食事ができるし、お金も貰える、寝る場所の心配もしなくていい。その環境を喜助は、これ以上の幸せはないと満足することが出来るんだ。

私には、出来るだろうか。喜助のように、欲しかったものが手に入って満足するというのが。人間の欲望は底を知らない。今、自分にない物を欲しがって、それが手に入ると、今度はもっといっぱい欲しがるからだ。

しかし、そういった欲望があることは、悪いことばかりでもない。たしかに、衣類が欲しかったり、車が欲しかったり、お金が欲しかったり、勉強が出来たかったり、何かを欲しがってそれが手に入らなかったら、不幸な気持ちになる。でも、人はその何かを手に入れるために努力をする。

だからこそ、医療は発展するし、テクノロジーは進化を続ける。人間の底を知らない欲望のために、頭のいい人達が知恵を絞って、いろんなものを便利化してきた。自動車、テレビ、電子機器、ソーラーパネル、薬やワクチンだって病を治したいという欲望から生まれるんだ。こういう点では、欲はいいほうに働いていると思う。

高瀬舟の授業に時に、私は「足るを知る」という言葉を習った。あれが欲しいとか、これが欲しいとか、いろんな物をただ欲しがっているだけでは、不幸になるだけ、そんな物は捨ててしまえば楽になる。私も、喜助のようにはなれないけれど、もっといろんなことに満足することが出来れば、今よりも日々の生活が楽しくなるだろう。

西山 歩

私達は日々あたえられたもので生きている。家族がいて、学校に行けて、毎日お腹

いっぱいご飯を食べて、これらは全て私が自分で努力をして得たものではなく、周りに努力をする人がいるからこそあるものである。もし、この周りで支えてくれる人が一人もいなかったらどうだろう。全て自分で向き合い、手に入れなければならなくなったらどうするだろう。私はこの「高瀬舟」を読んでこのようなことを考えた。

物語に登場する喜助のように、支えてくれる家族は病気の弟、どれだけ働いても生活はぎりぎり。このような状況、私はたえられるだろうか。逆に弟のように兄のためを思って自分から命を絶つことはできるだろうか。今の私の生活からはとても想像もできないことだ。ただこの世界にはきっとこのような人は山の様にいるだろう。改めて私は今の私がおかれている状況、あたえられている環境に感謝しなければならないと思った。

富塚香乃

ぼくは、高瀬舟を読んで喜助のことで自分にかたりました。ぼくは、喜助と同じ状況だったら喜助と同じ考えができるか？そういうふうに思いました。喜助がこういう考えができるりゆうはくるしんできたからです。だから、喜助にとってはまんぞくしたのであろう。だけど、今までしあわせだった人はその人のスタンダードよりひくくなるのでまんぞくはできません。だから、喜助みたいにくるしんでた人じゃないとああいう考えはできません。げんじつにもそういう人はいます。わざと犯罪をおこす人はいます。

奥野光

僕はこの話を読んで、いろいろなことをなりました。弟は病気で何もアニのやくにたたない、ぎゃくにめいわくをかけてる。それで弟は自殺しようとし、かみそりでくびをさしてしまいました。そのしゅんかん僕は思いました。弟はアニ思いなんだなーと思いました。アニを思ってすごくいいことば、なぜかと言うと、僕はあまりアニ思いじゃないからです。もしもこんなことが僕にあったら、僕は何をするだろう？と思いました。僕ならすぐにびょういんにれんらくし、たすけをもとめます。弟がなんと言ってもれんらくし、ぜったいにまもります。でも思いました。このシチュエーションになったらだれだつて僕みたいにすると思います。それがパニックにならないと思います。

仁木檀

私は高瀬舟を読んで何が人にとってうれしいことなのか、のぞむことなのかを学びました。高瀬舟の主演、羽田莊兵衛は毎日毎日働いてどうにか弟とご飯が食べて生活できる状況でした。だけど弟はなおらない病気で全く働けなく兄のことを思って自殺しようと思いました。私はこれを読んだとき、兄はそれを臨んでいたのだろうか、弟のことを知っている人はどのように思うのだろうか。と思いました。弟は自殺しようとしたけど死ねず、庄兵衛に死ぬ手伝いを求めました。庄兵衛は弟を死なせたくはなか

ったけど、弟の目から殺してほしいという気持ちが伝わり殺してしま護送されてしまった。私がもしそうになっていると私はとても悲しんでいっその事自分も死んでも良いだろうとおもう。だけど庄兵衛は護送されることにとても喜んでた。なぜなら今までたくさん働いてギリギリ食事ができるくらいだったのにそれが働かなくても食事が出来たりするからだ。私はこれを読んで人が望む事は違うんだなと言うことを改めて学びました。自分にとってありえない考え方が相手の考え方だったりする。不思議であたりまえだなと思いました。

加来千織

広報部より

「バンコク病院からのお知らせ」

今月より賛助会員になっていただきましたバンコク病院様より7月の開院を記念して行われる生活習慣病と脳卒中についてのセミナーのお知らせが届きました。以下ご参照ください。

「バンコク病院チェンマイ開院記念セミナーのお知らせ」

バンコク病院の分院がいよいよチェンマイに7月よりオープンいたしました。日本の患者様に最新の医療サービスを安心して受けていただけるように日本人通訳が常駐し、保険の取り扱いも行っております。

さて、この度開院を記念しまして生活習慣病とそれに大きくかかわっている脳卒中についてのセミナーを開催いたします。バンコク病院日本人クリニックの日本人医師仲地省吾先生と他二人の専門医による、脳卒中の予防と治療と、緊急時の対応術を含む充実した内容になっております。皆さまお誘いあわせのうえ、是非ご参加ください。セミナー終了後には院内ツアーも行います。また、セミナー終了後の午後と翌日午前に仲地先生の診察会（有料・保険利用可能）を行います。通訳を介さずに日ごろの健康・医療相談をするよい機会になると思います。また、皆様のニーズにかなう病院づくりの一環として、診察会での皆さまの声をお聞かせいただければ幸いです。

セミナー日時：2014年10月30日午前10時～正午

診察会日時：2014年10月30日午後14時～17時 10月31日午前8時～正午

場所：バンコク病院チェンマイ

（スーパーハイウェイ チェンマイーランプーン線のBigC extra と MAKRO 間）

*セミナー予約は、①代表者名前（ふりがな）②電話番号③Eメールアドレス④参加人数を下記担当者まで連絡ください。

セミナーと診察会の予約連絡先

バンコク病院

インターナショナルマーケティング部（担当：倉田 舞）

TEL: 089-895-0751 Fax: 02-755-1261

Email: mai.ku@bangkokhospital.com

今月号の折り込み内容

事務局より	「犯罪等認知状況(10月)」
運動部より	「第359回月例コンペ参加申し込み表」
広報部より	「バンコク病院からセミナーのお知らせ」
文化部より	「チェンマイ子供会パンフレット」
アジアBiz様より	「定期購読のご案内」

日本人会年会費振込み先

銀行：BANGKOK BANK

支店：CHIANG MAI SRIDONGCHAI BRANCH

口座番号：718-0-04828-7

口座名：CHIANG MAI JAPANESE ASSOCIATION

注：会費を振り込まれた際にはその旨日本人会事務所へ電話もしくは振り込み証をFaxください。

会員データ変更連絡

住所・電話番号・Eメール等が変わった場合は、速やかに事務局あるいは日本人会事務所までご連絡ください。